

4 伊万里の新たな時代を創る 4つのビジョン

コロナ禍で生活が大きく変わっている中、これからの4年間で重要なカギを握ります。市民の皆さまと共に歩むことをここにお約束します。



世界に向けた 港湾都市 伊万里

港の歴史は伊万里市発展の歴史です。新しい“産業拠点”として、伊万里港から世界へ広がる未来を描いていきます。



- 七ツ島大橋の開通
- 七ツ島地区のコンテナヤードの拡充（ガントリークレーンの増設）
- 伊万里工業団地臨港道路の4車線化促進
- 伊万里湾長期計画の策定と浦ノ崎地区の開発

未来を先取る デジタル都市 IMARI

子どもたちをIT社会に順応した人財に育てます。快適に暮らせるデジタル都市の実現を目指します。



- プログラミング教育の推進
- IT企業のさらなる誘致による雇用の確保
- デジタル技術を活用したスマート農業や医療、防災等の実証実験の実施

SDGs 推進都市

4つのビジョンを柱に、民間企業の大規模投資を契機とした移住定住策を展開します。SDGsを推進し、若者が希望を持って暮らせる「未来に繋がる持続可能都市 伊万里」を創ります。

- ワクチン接種など有効なコロナ対策
- U、I、Jターンなどで県外、市外から就業するときの移住定住支援金の創設(条件あり)
- 子どもから高齢者、障がい者など全ての人が楽しく健康的に過ごせる公園整備
- 現伊万里保育園、城山公園、市民会館跡地、市民センターの一体的開発
- 高齢者が楽しく過ごせるコミュニティセンターへの娯楽設備整備
- 水道未普及地区の解消(山代町の東分、波瀬地区、黒川町の深山地区)
- 散弾銃射撃場の鉛除去と黒川町浦分地区の浸水対策

未来を託す

子育て応援都市 伊万里

若者や子育て世代が安心して暮らせる都市環境を整備します。大学等と連携し、学生が地域づくりに参画する体制をつくります。

- 子どもの貧困対策、ヤングケアラー対策
- 給食センターの大改修(アレルギー対応も/約10億円)
- 安全安心な通学路の整備、通学手段の確保
- 子どもたちが楽しく遊べる公園の整備
- 公私連携による保育園の新築(伊万里保育園、牧島保育園、南波多保育園、大川・松浦保育園)
- 西九州大学と子育て教育などの分野で連携
- コミュニティセンターとの複合化による東山代小学校の建設
- オンライン授業の実施
- 教育環境の整備(トイレの洋式化など)



競争に打ち勝つ

産業都市 伊万里

伊万里というブランド力を活かした観光や農業の振興に努めます。コロナ禍を乗り越える新しい商機に対応する力を育てます。

- 観光クーポンの発行(市外からの宿泊、土産物購入支援)
- 農業基盤整備事業の推進(東山代干拓など)
- 伊万里焼の振興、大川内山への集客強化
- 若手、新規就農者への支援(ハウスなどの施設整備)
- ふるさと村の再生支援、道の駅整備
- 女性が働きやすい企業の誘致
- 特産品の開発支援



子どもの未来
輝く伊万里へ!!



市長退職金(約2,300万円)は
辞退します!

ふ か う ら

深浦 ひろのぶ



深浦ひろのぶ プロフィール

昭和31年3月17日生。出身は伊万里市立花町渚(南ヶ丘在住)。
伊万里高校・九州大学経済学部卒。
伊万里市役所に入庁、水道部長・産業部長歴任。
2018年伊万里市長に初当選。

深浦ひろのぶ 後援会事務所

〒848-0041 伊万里市新天町497-1(マックスパリュ角)

TEL 0955-22-6768(代表)

FAX 0955-22-6769

ツイッターとフェイスブックもぜひご覧ください ▶



市民の皆さまと共に歩んだ4年間

まちづくりは一朝一夕ではできません。この4年間の活動や取り組みにご理解とご協力をいただき心よりお礼を申し上げます。一歩ずつ着実に、伊万里は変わってきています。

実績報告

ひとづくり

- ▶ 小中学校のすべての普通教室にエアコン設置
小学校：163教室 中学校：72教室
- ▶ 伊万里中学校の改築
- ▶ 市立小中学校、市立保育園への運営交付金の交付
- ▶ GIGA(ギガ)スクールへ向けた整備
 - ・デジタル教科書の本格的導入
 - ・児童生徒1人に1台のタブレットを配備
 - ・プログラミング教育の推進
- ▶ ケーブルテレビを活用した「伊万里版教育テレビ」の放送
- ▶ 伊万里っ子カエル奨学金の創設
(看護師、保育士、介護福祉士などを志す若者を支援する低利ローンと利子補給)
- ▶ 伊万里の赤ちゃん応援特別給付金の支給(3万円)
- ▶ 留守家庭児童クラブの拡充
 - ・大坪児童クラブ、立花児童クラブの増設
 - ・開所時間の延長
 - ・支援員の待遇改善
- ▶ 西九州大学を運営する学校法人永原学園と、子育て・教育などの分野で連携協定を締結



安全・安心な環境づくり

- ▶ コミュニティセンターの避難所としての機能強化
 - ・災害備蓄倉庫の新設
(13地区コミュニティセンターに避難所として必要な備蓄品、消毒薬、パーティションなど配備)
 - ・民間資金の活用による非常用太陽光発電施設の新設
- ▶ 楠久津地区の浸水対策
- ▶ 散弾銃撃場の鉛汚染対策
- ▶ 伊万里有田共立病院の医師増員による医療の確保
- ▶ 消防防災拠点である伊万里消防署の改築
- ▶ 消防団の装備の拡充、出動報奨金の増額
- ▶ 認知症高齢者等個人賠償責任保険事業
(認知症高齢者等が法律上の損害賠償責任を負う場合に備える保険で、保険料は全額市が負担するもの)



まちづくり

- ▶ 地区・町公民館をコミュニティセンター化へ
 - ・地域のまちづくり拠点としての機能強化
 - ・地域づくりサポーターの配置
 - ・万一の避難所として活用するための講堂へのエアコン設置、トイレの洋式化、蛇口の非接触型化など
 - ・ワクチン接種の予約等の支援
- ▶ 大坪コミュニティセンターと大坪保育園との複合施設が完成(佐賀県内初の複合施設)
- ▶ さが未来アシスト事業(事業費の9割補助)
 - ・波多津町浦区「鯛山」の改修
 - ・NPO栄町地域づくり会「支温の家」の改修
 - ・黒川町家読「まちかど絵本箱 えほんのたね」の設置
 - ・古伊万里通りのひなまつり など 27件
- ▶ シティプロモーションの推進
 - ・本市出身の森永太郎翁が創業した森永製菓との連携協定の締結
 - ・慶応大学SFC研究所との連携協定の締結
 - ・関係人口の創出に向けた市・伊万里信用金庫・未来ワークスとの「伊万里市TSUNAGU関係人口創出プロジェクト」の推進
- ▶ 国見台運動公園の改修(約6億1千万円)
 - ・野球場(ラバーフェンス改修、スコアボード改修、トイレUD化、内野黒土入れ替え)
 - ・球技場(人工芝新設、トイレUD化)
 - ・陸上競技場(内園縁石改修、スタンド屋根改修)



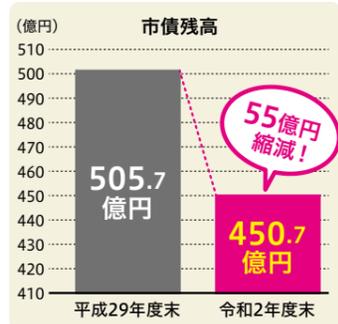
仕事づくり

- ▶ SUMCOの工場増設
(投資金額：2,015億円、新規雇用：500～600人)
- ▶ 東部工業団地(松浦町)完成、分譲開始
- ▶ ICT企業等の誘致
 - ・ビジネス支援オフィス「バンリビル」に6社
 - ・伊万里町、新天町にもそれぞれ1社ずつ
- ▶ 製造業等の進出立地協定締結 4社



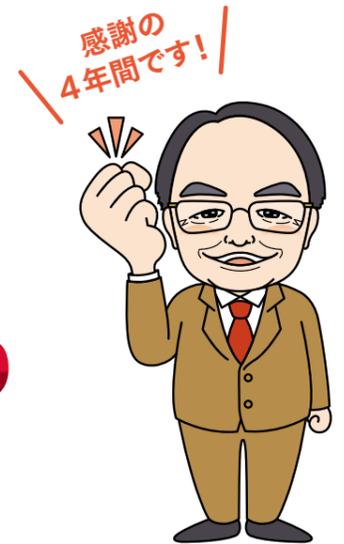
健全な財政づくり

- ▶ 市債(借金)を55億円縮減(505億円→450億円へ)
- ▶ ふるさと応援寄付の25億円達成と、ふるさと応援基金の市民生活への活用(子どもの医療費負担や大川内山の唐臼小屋の修復、ブックスタートなどにも活用)
- ▶ ファシリテスマネジメントの推進(公共施設の適切な管理運営)
- ▶ 特別職退職金の廃止(任期中)(市長、副市長、教育長、常勤監査委員)
- ▶ 公費による帛電の縮減(約40万円減)
- ▶ 秘書渉外費の減額(約170万円減)



特産品づくり

- ▶ 親元就農補助金による就農の促進
- ▶ 繁殖牛農家のIOT機材導入補助
- ▶ 肉用牛サポートセンター整備補助
- ▶ 伊万里梨の改植補助
- ▶ 梨園を守る会の設置促進
- ▶ 統合梨選果場改修への支援
- ▶ 農業基盤整備事業(東山代干拓など)



にぎわいづくり

- ▶ 観光クーポン券の発行
- ▶ 市内宿泊費の一部助成(市外の人対象)
- ▶ 伊万里湾大花火

新型コロナウイルス感染症関連対策

- ▶ 感染予防対策の強化
 - ・新型コロナウイルスワクチン接種対策室設置によるワクチン接種の迅速な実施
 - ・保育園、小中学校等公共施設の感染対策
- ▶ 自治公民館感染予防対策事業への補助(費用の9割補助)(エアコン新增設、空気清浄機設置、洗面所蛇口等の自動化、トイレの洋式水洗化)
- ▶ 経済対策の推進
 - ・事業者・飲食店緊急支援事業、市内消費活性化(エールクーポン)発行事業、農畜産業者・漁業者緊急支援事業、観光クーポン発行事業、交通事業者支援事業、新生児特別給付金など
 - ・ウィズコロナを見通した新規事業開始支援

